

当院の救急当番日(外科)



1月 … 4, 9, 11, 14, 15(※1), 18, 25, 28, 29
 2月 … 1, 6, 8, 11, 12, 15, 22, 25, 26
 3月 … 1, 6, 8, 11, 12, 15, 22, 25, 26, 29
 ※1 : 9:00~17:00まで内科救急も行います。

健康急便

2023

冬号

(第65号)

秋祭りを開催して … P2

新しく常勤医となった医師の紹介 … P3
 「コロナウイルス感染」と思ったら … P3

バトンタッチ … P4
 外来診療体制 … P4
 あとがき … P4

医療法人社団 藤花会
 江別谷藤病院
 理念

- 一. 私たちは医療を通して、快適な毎日の生活をサポートします。
- 二. プロとして、成長し続けるために努力、勉強に努めます。



秋祭りを開催して

広報委員 萬年 秀憲

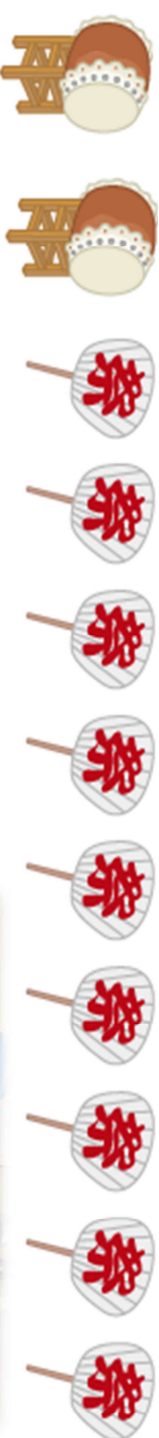
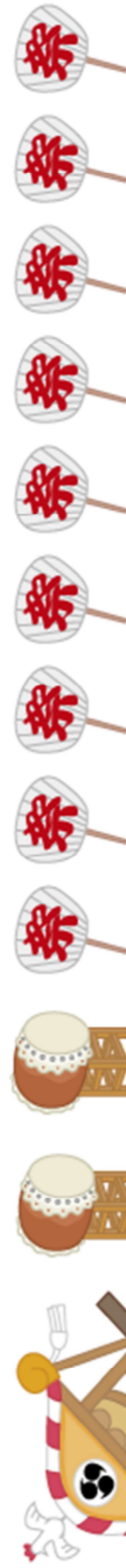
令和4年10月7日の午後より当院の各病棟にて、久々の開催となる『秋祭り』が行われました。

当初は「夏祭り」として以前のように屋外で開催をする予定でしたが、7月から8月にかけて新型コロナウイルスの第7波の流行のため延期を余儀なくされていました。9月に入ってから第7波の流行も徐々に治まりをみせたため、感染対策を十分に行いつつ10月に『秋祭り』を開催することに決定しました。

ただ10月ともなると日中でも気温が低く外での開催は難しいため、院内での開催となりましたので、大きな屋台などを用意することは出来ませんでしたが、行事委員や管理課の方により作られた見事な「千本引き」が患者様一人一人のお部屋を訪問し、先端に色々な景品のついた紐を引いてもらうくじ引きを楽しんでいただきました。同時に、例年のようにお祭りを感じさせる綿あめやソフトクリームなどを用意することはできませんでしたが、かわりに色々な飲み物を用意し、好きな物をプレゼントさせていただきました。

コロナ禍前の夏祭り比べると規模は小さくなってしまいましたが、少しでも普段と違うお祭り気分を味わっていただけたのではないかと思います。

来年こそは新型コロナウイルス感染症が完全に終息し、職員と患者様両方が楽しめるような『夏祭り』を開催できるよう祈っています。



新しく常勤医となった医師の紹介

麻酔科 梶野 秀雄 医師

2022年12月より麻酔科医として勤務させていただいております、梶野秀雄(かじの ひでお)と申します。

2008年に帝京大学医学部を卒業し、帝京大学医学部附属病院で麻酔科医としてトレーニングを受け麻酔科専門医を取得しました。その後は、埼玉県久喜市にある新久喜総合病院で緊急手術を含め約年間1000件の麻酔をしていました。

余談ではありますが、息抜きに麻酔件数に負けにくい麻雀をするのも趣味でした。今は健康志向が強くなり歩いて旅するのが趣味です。

前職の麻酔科医の人数も増え、安心して辞職できる環境になったため前職場を辞任しました。辞任後、日本中旅をしながら職場を探したところ、谷藤理事長、町田事務長、手術室スタッフの人柄や立派な施設にひかれ、勤務することに決めました。今回、江別谷藤病院で働くことができ嬉しく思います。

最後に、少しでも地域医療に貢献していきたいと考えていますので、ご協力宜しくお願い致します。

「コロナウイルス感染？」と思ったら

なかなか治まりを見せない新型コロナウイルス感染症ですが、年末にかけて北海道で発生した第8波の時は受診できる病院がなかなか見つからず困ってしまう場面もあったと聞き及びます。当院でも発熱外来で対応を行っておりますが、多くの発熱された患者様が来院された場合は受診まで時間が掛かってしまったり、止むを得ず受診をお断りしなければならない場合もございます。

そのような時は北海道が設置した「**北海道新型コロナウイルス感染症 健康相談センター**」(0120-501-507)にて24時間体制で受診施設や症状等の相談を行っておりますので、そちらをご活用ください。

尚、札幌市・函館市・旭川市・小樽市にお住まいの方は、各市保健所や下記の窓口にご相談ください。

札幌市	救急安心センター札幌 (011-272-7199)	24時間
	一般相談 (0570-085-789)	9:00 ~ 21:00
旭川市	新型コロナウイルス感染症健康相談窓口 (0166-25-1201)	24時間
函館	受診・相談センター (0120-568-019)	24時間
小樽市	小樽市発熱者相談センター (0120-510-010)	24時間
	一般相談窓口 (0120-890-177)	9:00 ~ 21:00

バトンタッチ

5階病棟 三浦 桂子

こんにちは、5階病棟の三浦桂子です。

いよいよ冬本番、寒くて外に出たくないという日には、お家で温かい食べ物や飲み物を楽しんでいる方も多いと思います。おでんやお鍋、中華まん、甘酒など、寒い冬には美味しく体が温まるものが沢山ありますよね。しかし我が家では年中アイスが冷凍庫に常備され、暑い夏よりも消費量は減るものの日常的にアイスを食べています。

コロナ禍の影響もあり、おうち時間が増えて、二人以上の世帯では2020年からアイスクリームの年間支出額が1万円を超えたそうです(日本アイスクリーム協会のまとめより)

我が家ではシャトレーゼのアイスを購入することが多いですが、皆さんはどんなアイスがお好きでしょうか。

江別や札幌では、冬にアイスの催事が開かれたり、美味しいアイスクリーム屋さんも沢山あるので、家でも外でも家族でアイスクリームを来年も楽しんでいきたいと思っています。

皆さんもクリスマスやお正月にちょっと高級なご褒美アイス、飲んだ後に締めパフェなどいかがですか。



今回は5階病棟 高藤恵さんへバトンタッチです。

江別谷藤病院 外来診療体制

診療科	時間	月	火	水	木	金	土
整形外科	午前	谷藤 高橋	谷藤 大本	大本	谷藤	谷藤	谷藤
	午後	大本	高橋	高橋	大本	高橋	
内科	午前	渡部	小泉 服部	渡部 大川原	服部	小泉 服部	小泉
	午後	服部	渡部	小泉	小泉	渡部	
消化器科	午前			大川原			
	午後						
呼吸器内科	午前	渡部		渡部		渡部	
	午後		渡部				
脳神経外科 リハビリ科	午前	黒川	黒川	黒川	野崎		黒川※1
	午後		野崎	野崎		黒川	
もの忘れ外来	午前					野崎※2	
	午後						
リウマチ 専門外来	午前	服部※3					
	午後				服部※3		
循環器科	午前		非常勤				
	午後						
皮膚科	午前						佐藤
	午後						佐藤※1

※1: 第2、第4週のみ診療を行っております。

※2: 「もの忘れ外来」は予約が必要です。病院受付、もしくは相談室までお問い合わせ下さい。(第2金曜日を除く)

※3: 「リウマチ専門外来」予約が必要です。病院受付までお問い合わせ下さい。

医師の不在日等はお電話(011-382-5111)にてお問い合わせ下さい。

～あとがき～

広報委員 及川 麻美

いつも『健康急便』をご覧いただきありがとうございます。冬号の発行が遅れましたこととお詫びいたします。

寒さも本格的になりましたね。暖房を使うと、どうしても空気が乾燥してしまいます。乾燥対策として、加湿器の他、洗濯物を干したり、浴室のドアを開けたりすることが挙げられます。感染症予防はもちろん、冬場に多い火事のリスクを減らすことにも繋がるとお思いますので、皆様今一度気をつけていきましょう。

<発行元>

医療法人社団
藤花会 江別谷藤病院
広報委員会

北海道江別市
幸町22番地
TEL. 011(382)5111